

コースコード：TF-CS073

税込価格：66,000円 (税抜価格：60,000円)

日数：1日間

---

## ここに注目!!

本トレーニングはPMI®のPDU対象トレーニングです(内訳はページ上部にてご確認いただけます)。

### 【インバスケット手法とは】

インバスケットを直訳すると「未処理箱」です。

制限された時間内に、架空の立場となって、より精度高く案件処理を行う演習です。

すべての案件を処理するには無理のある時間設定（60分で20案件）を行い、限られた時間の中での仕事の優先順位づけ、案件間の関連性の読み解き、どの案件からどのように処理していくか、ということが問われます。また、主人公自身が直接問題の解決にあたることができず、適任者に指示や依頼を行うという形での案件処理が必須となります。つまり、部下や周りの組織を活用して案件処理を行わなければならないのです。

「インバスケット」は、株式会社インバスケット研究所の登録商法です。

## 受講対象者

このトレーニングはこのような方におすすめです。

- ・問題を発見・解決することが求められるビジネスパーソン（主任・係長・課長クラスの方）

## 前提条件/前提知識

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

どなたでもご受講いただけます。

## 目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

- ・自分の問題発見能力、問題分析能力を客観的に測定することができる。
- ・すぐれたリーダーに求められる10の能力について理解し、必要に応じて発揮することができる。
- ・「見える問題」と「見えない問題」の両方を発見し、解決に結び付けることができる。

## アウトライン

「問題」とは

問題とは

見える問題と見えない問題



問題の優先順位

インバスケット手法

インバスケット手法とは

【演習】インバスケット問題（60分）

優先度の決定

重要度と緊急度

見える問題を発見する

見えない問題を発見する

【演習】インバスケット問題における、最も大切な見えない問題を洗い出す

問題解決のプロセス

すぐれたリーダーに求められる10の能力

問題解決のプロセス

【演習】プロセスに基づき、見えない問題の解決策を考える